

団体名	公益財団法人 京都府国際センター						
事業名	国際人財ラウンド・テーブル(留学生就職支援事業)						
実施期間	令和2年6月～令和2年12月						
場 所	公益財団法人 京都府国際センター(ZOOM主催会場)						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	173	2	5		71	16	267名

<実施内容>

9月25日ONLINE・ZOOM留学生と企業の交流会

◇第1部 セミナー

①基調講演

講 師:ジェトロ・ビジネス展開・人材支援部 国際ビジネス人材課長 河野 敬 氏

テーマ: 外国人材の日本企業での活躍、外国人材がグローバル企業で求められていること

②就活メイク

講 師:リクルートメイク・マナー講師 小島 浩子 氏

③留学生の就職支援マッチングサイト「ハタ洛」の紹介

NPO法人グローバル人材開発センター

④企業紹介 参加企業による自社紹介ビデオ(1社3分間)

◇第2部 交流会

1回目ブレイクアウトルーム

2回目以降は各企業のオンラインルームで開催

オンライン留学生のためのグループワーク

① これなら緊張しない！リラックス面談対策

② 必ず訊かれる「質問」とその「意図」

コロナに負けないシューカツ ～上田修三氏(京都光華女子大学キャリア形成学部教授)

③ これで安心「内定が貰える志望動機」の構築

オンライン面接で好印象を与える方法 ～三品佳代氏(メイクセラピスト・セミナープロデューサー)

④ ビジネス会話の鉄則

オンラインと対面での面接マナー

～小島浩子氏(キャリアコンサルタント・メイクセラピスト・リクルートメイク・マナー講師)

⑤ 内定を得た留学生仲間との交流 本音&リアル

ブレイクアウトルームで内定学生との交流

⑥ 内定を得た留学生仲間との交流 本音&リアル part2

ブレイクアウトルームで内定学生との交流

⑦ 志望動機がずれない秘訣

在職中元留学生 仕事の体験談

<記録写真>



7月オンライン面接で好印象を与える方法



9月交流会のNHK取材



12月仕事の体験談

<参加者からのコメント>

アンシントウさん(中国)/An Zhentao

オンライン交流会を通じて、留学生間でより多くの交流の機会ができており、日本の社会や習慣をより深く知ることができた。そして多くの留学生や企業経営者から非常に多くの貴重な経験や意見をj得ている。そして私は日本の就活と日本企業に対する理解を深めました。オンライン交流会だけではなく、オフラインでも就職履歴書の修正、面接意見などがあり、非常に貴重で重要な経験です。京都府国際センターの方もこれらの活動を非常に熱心に開催し、皆さんの考えに真剣に耳を傾けています。

リュウデンコさん(中国)/Lui Tianzi

オンラインでの留学生のためのグループワークに参加し、最初ビジネス日本語を聞き取れなかった時、学生同士の交流で意味が分かってきた。私の周りに就活の人は少なかったため、国際センターで色々な大学生と出会って、日本の就活の雰囲気は分り始めました。そしてイベントの役割をいただき、ゲストスピーカーの話聞いて、自分の日本語能力、時間管理など大いに上げました。様々な情報をもらえて、自分の道を心強く探せるようになりました。支援員にいつも書類を早めに編集してくれて、とてもありがたいです。